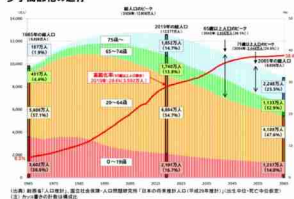


少子高齢化と財政

少子高齢化の進行



【平成27年度と令和元年度における国の一般会計歳入歳出の比較】

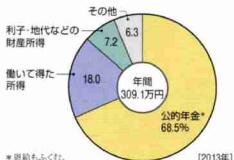
特別公債の発行から捻出することのできた平成27年度予算と比べると、令和元年度予算では、社会保障給付費が大幅に増え、特別公債（赤字公債）でまかっています。



社会保障給付費の財源の内訳



高齢者世帯の所得と公的年金



主な介護サービス



社会保障の二つの型

本型型 (スカandinavianなど)	大規模 (フランスなど)
財源 租税中心	保険中心
対象 すべての国民に対して、統一 的な制度によって、平等に保 険する。	農工業者、農業者、雇用者など 社会階級ごとに異なる制度 によって保険する。
保険料 所得に関係なく全国民均一の 保険料。	所得の額に比例して保険料を 納付。
保障 内容 失業、疾病、老齢、死後など の額は、均一の割合給付とな る (医療は原則として無料)。	失業、疾病、老齢、死後など の額は、納めた保険料の額に 比例した給付を支給。
長所 無差別平等の社会の理想を実現 できる。	経済成長により保険料の納付 額は増大し、財源が豊かにな り、給付水準も高くなる。
短所 経済成長に所得水準を無差別に 保険料を定めるので、財政難 で給付水準が低くなる。	給付水準に上下の格差が生じ て、保険に依って差別が生 じやすい。

東京法令ビジュアル公民館 19年 a. 129

国民負担率と

国民所得に占める社会保障支出の割合



各国の消費税 (付加価値税)



ビジュアル公民館 p. 120

社会保障を持続する方法はあるのか

- A 北ヨーロッパの国々のように社会保障を手厚くするべきだ。そのため、所得税や消費税の増税などの国民の負担も大きくしなければならない。
- B 今の社会保障の水準でもぎりぎりだ。国債残高を減らしながら、この水準を維持すべきであり、そのためには増税などの負担の増加はやむを得ない。
- C これ以上の税の負担はいやだから、今の税負担の水準を維持すべきだ。だから、国債残高を減らすために社会保障の給付が少なくなっても仕方ない。
- D アメリカのように、もっと、国民の負担を少なくするべきだ。その分、社会保障の給付が少なくなっても仕方ない。個人で民間の保険に入るべきだ。

立場によって異なる思い

- A 子育てをしている人 … 子どもを育てるのにはお金がかかります。子育て世代への手当を厚くして、負担は軽くしてほしいです。
- イ 所得の少ない若者 … 最近では仕事内容が高度になり、若者の安定した就職先が少なく、雇用が不安定で、やむなく非正規雇用で働く仲間も多いです。働く人々への支援を充実するとともに、負担はどの世代も平等にしてほしいです。
- ウ 定年退職した高齢者 … 仕事を定年退職すると、生活費を年金にたよらざるを得ません。高齢になるほど身体が不自由になることも多く、年金や介護サービスを充実して、高齢者への負担は軽くしてほしいです。

「高福祉高負担」か「低福祉低負担」か

